

令和4・5年度長野県介護支援専門員協会 理事立候補

立候補者氏名(支部)	立候補理由・自己PR
<p>コバヤシ ヒロミ 小林 広美</p> <p>(北信)</p>	<p>NPO法人から一般社団法人となり日本協会と一本化することで、職能団体として確立することができ始めています。これまでの歩みの中では、長野県が目指す姿に向けて協力しあいながらともに歩むことができるように、行政や各職能団体との連携を密にし連携を深めてきました。</p> <p>これからさらに日本協会、行政とつながりながら、職能団体としての基盤づくりをしっかりとしていきたいと考えています。</p> <p>個々の会員が県内のみならず、県外の会員ともつながり、自身のネットワークをひろげていくことで課題や解決策を見出すことができるようになり、制度について、地域づくりについて前向きに先を見込んだ実践と提案ができる協会にしていきたいと思っています。</p>
	<p>協会理事として行ってみたいこと／希望等</p>
	<p>令和6年に長野県で開催される全国大会を成功させたい。</p> <p>研修会に参加するだけが協会の会員のメリットでなく、協会の会員であることによって、意見を述べられる権利があることがメリットであることを会員の皆さんに理解してもらえるように、役員や協会の活動をすることで、知識が広がったり、人脈が広がったりするので、大変だけれど楽しいことを多くの会員さんにわかってもらいたい。</p> <p>協会の活動に参加することで、介護支援専門員をやってみたいと思う人が増えるように、人材育成やつながりの場になるように、会員の皆さんがこんな職能団体にしよう意識してもらえるような協会にしたい。</p>

推薦者氏名(支部)	推薦理由
<p>タムラ ヤスノリ 田村 安則</p> <p>(北信)</p>	<p>介護支援専門員としての経験、知識が豊富で研修会講師、各種会議体へも意欲的に協力され、介護支援専門員の質の向上に尽力されています。</p> <p>また、長野県介護支援専門員協会理事としての経験も長く、今後も更なる活躍が期待できます。</p>
<p>推薦者氏名(支部)</p>	<p>推薦理由</p>
<p>ヤマウラ トキコ 山浦 登貴子</p> <p>(北信)</p>	<p>被推薦者は、現長野県介護支援専門員協会会長及びJA長野厚生連北信総合病院居宅介護支援事業所管理者として、十分な実績を積み、コロナ禍の中にあっても適切な判断と実行力により、高齢者等への多面的な支援活動に邁進されております。</p> <p>また、ご多忙の中、私たち介護支援専門員等の相談等に気軽に耳を傾けてくださり、適切な指示を与えて下さいます。</p> <p>今後とも、高齢者介護支援の発展のため、また、私たち介護職のリーダーとして、ご活躍されることを心より願っており、長野県介護支援専門員協会理事として推薦するものです。</p>